

# 「DMORT」ってなんだ？ ～遺族ケア～

11月22日、「大阪国際空港(伊丹空港)の航空機事故対策総合訓練」に参加しました。伊丹空港で飛行機事故が起こった時の訓練で、空港・行政・消防・警察・医療などから約500名が参加する大規模な訓練です。

心に残ったのが「DMORT」という取り組み。ご存知ですか？ これは「災害死亡者家族支援チーム」の英語の頭文字で、「遺族を支援する取り組み」なのです。例えば、遺体安置所で遺族の心のケアを行ったり、長期にわたって遺族のネットワークを作ったり、救援者に対する啓発研修を行ったりなど・・・。

始まりは、JR福知山線脱線事故だったそうです。以下「日本DMORT研究会」ホームページより抜粋。  
~~~~~

2005年4月25日のJR福知山線脱線事故においては現場でトリアージが行なわれ、黒タッグをつけられた犠牲者(黒タッグ患者)は現場で死亡確認され病院に搬送されず、それが病院の混乱を回避したと報告されています。しかし、この黒タッグ患者の扱いについて、あるいは遺族の心のケアや遺体に接する救援者のメンタルヘルスなどにおいては、様々な課題が残されました。わが国においても、多数の死傷者が生じる災害(大事故)における遺族・遺体に関わる様々な問題についての検討が必要と思われ、2006年秋「日本DMORT研究会」が発足しました。

~~~~~

今回の訓練では、**遺体安置所にDMORTが設置**されました。遺体安置所で、遺族のケアや支援を行うのです。災害が落ちてからの遺族支援はよく聞きますが、早い段階での支援はあまりイメージがなかったゆえ、非常に感心(という言葉が適切かどうか)しました。

災害などで犠牲になられた方の遺族のお気持ちを考えると・・・**遺族の早期ケア&長期支援を行う「DMORT」は大事な取り組み**です。広げていきたいと思えます。

訓練にて、遺体安置所にDMORTが設置。



## 伊丹市、フェイスブックなど開始！

伊丹市公式のSNS (Twitter, Facebook, Google+) の試験運用がスタートしました！

SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)とはインターネット上での情報発信手法の一つ。即時性・速報性に優れ、緊急災害時の情報発信などに有効です。

つまり、**ツイッターやフェイスブックで、伊丹市の情報を得ることが可能になった**、ということです。ぜひアクセスして情報をご活用くださいませ！

- 伊丹市広報課Twitter(外部リンク) [https://twitter.com/Itami\\_city\\_PR](https://twitter.com/Itami_city_PR) アカウント名: @Itami\_city\_PR
- 伊丹市広報課google+(外部リンク) <https://plus.google.com/117319518786304664470>
- 伊丹市広報課Facebook(外部リンク) <http://www.facebook.com/city.itami>
- 伊丹市チャンネルYouTube(外部リンク) <http://www.youtube.com/user/ItamiCityPR>

## あしがき

- 伊丹JC(青年会議所)の方々と懇談する機会がありました。熱い議論となり、大変面白かったです。JCと市議、立場は違えど「地元を地域をよくしたい！」という想いは一致かと。力を合わせて地元貢献していきたいものです。
- 子どもの七五三をしました。長女7歳(もうすぐ)次女3歳で、ダブル七五三。健やかな成長に感謝。(佐和子記)

### ～情報はこちら～

- ★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>
- ★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> **毎日更新中！**
- ★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから
- ★ツイッター <http://twitter.com/#!/aizakisawako>
- ★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を
- ★フェイスブック ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

### ～出前トーク～

皆様のお声を伺ったり、意見交換をしたりする「出前トーク」を実施中です。「2～3人のお喋り」「ミニ集会」など、テーマや形式は問いません。いつでもどこでも参ります。お気軽に下記までご連絡を！

### 相崎佐和子 プロフィール

- 1973年生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● // 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在2期目) ○家族: 夫・長女(6歳)・次女(3歳)

発行元: 相崎佐和子

連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1  
伊丹市議会内

電話: (090) 8528-3870

メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp